大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2020年第33週(8月10日~8月16日)

今週のコメント

~感染症予防の基本~ 手洗い、感染者との密な接触を避けることが重要

定点把握感染症

「咽頭結膜熱 再び増加」

第33週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は394例であり、前週比32.8%減であった。昨年同時期と比べて66.8%減(2019年 第33週 1,185例)と少ない状況である。第33週の報告の解釈については、医療機関の診療実日数と受診者の減少を考慮する必要がある。

報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、突発性発しん、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナの順で、上位5疾患の定点あたり報告数はそれぞれ0.85、0.33、0.27、0.22、0.15であった。

感染性胃腸炎は前週比45%減の166例で、泉州1.40、大阪市西部1.20、中河内1.15、南河内1.00、三島0.88である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は24%減の53例で、北河内0.58、泉州0.40、中河内・大阪市西部0.30であった。 咽頭結膜熱は63%増の44例で、三島0.47、中河内・泉州0.35である。

ヘルパンギーナは34%減の29例で、大阪市北部0.50、泉州0.45、三島0.24であった。

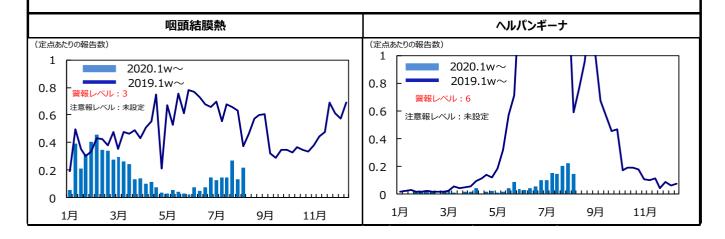


表1.大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2020年 第33週8月10日~8月16日)

第33週 の順位	第32週 の順位	感染症	2020年 第33週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2019年 第33週の 定点あたり 報告数	2020年第33週の 年齢別 患者発生数 最大割合値				
1	1	感染性胃腸炎	0.85	45%減	1.67	1歳_19%				
2	2	突発性発しん	0.33	21%減	0.18	1歳_58%				
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.27	24%減	0.64	2歳,3歳_17%				
4	5	咽頭結膜熱	0.22	63%増	0.37	1歳_57%				
5	4	ヘルパンギーナ	0.15	34%減	0.58	1歳_52%				

(突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。)

~新型コロナウイルス感染症~ 基本的な予防(手洗いや咳エチケットなど)の徹底を

全数把握感染症

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、2019年12月、中華人民共和国湖北省武漢市において確認された。世界保健機関(WHO)は、2020年1月30日に「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」、3月11日に「世界的大流行(パンデミック)」を宣言した。日本では、2月1日に指定・検疫感染症に指定された。

6月中旬以降、報告数が増加し、大阪モデルのモニタリング指標を超えたため、7月12日、警戒信号(黄色)が点灯した。これまでの知見より、主な感染経路は飛沫・接触感染である。臨床的な特徴として、潜伏期間は1~14日(通常5~6日)であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困難等の症状が現れ、肺炎を呈する。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。

感染拡大を防ぐには、手洗い、咳エチケット、3密(密閉、密集、密接)の回避など「新しい生活様式」の実践、感染者の早期探知、封じ込めが重要である。

<u>感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)</u> 新型コロナウイルスに関するQ&A(厚生労働省)



※グラフは大阪府の報道発表の報告数をもとに作成しています。

詳細はリンク先の情報をご覧ください。

表 2. 大阪府全数報告数 (2020年 第33週8月10日~8月16日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】発生動向調査>全数報告 をご覧ください。)

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	7	2				1			4	79
4 類感染症	レジオネラ症(肺炎型)	3			1		1			1	68
	アメーバ赤痢	1								1	34
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3							1	2	82
】 5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1								1	32
3 規恩朱進	後天性免疫不全症候群	1								1	60
	侵襲性肺炎球菌感染症	1					1				81
	梅毒	4								4	582
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	1,076					6,845				
 結核	結核 新登録患者数:67名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 29名)										
(2020年6月分)	6月分) (府内累積報告数 640名、内 肺・喀痰塗抹陽性 239名)									239名)	

(2020年8月18日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の集計は、8月10日から8月16日の大阪府の報道発表の報告数を示しています。

詳細はリンク先の情報をご覧ください。